

広報くじ 3

2014
月1日号
No. 192

東日本大震災からもうすぐ3年

生活の再建を願い—

■東日本大震災から3年

復興へ前進

P 2—7

総合防災公園の整備内容

P 8—9

バスの路線など変更

P 16—17

久慈市長選挙

P 18—19

職員の給与

P 20—21

2月13日、旧長内中学校敷地内に建つ応急仮設住宅の玄関前を雪かきする久慈東高生たち。震災からもうすぐ3年一。入居する皆さんの生活再建を願いながら汗を流していました。(関連記事 12頁)

復旧・復興の足跡

全国からの支援に支えられて復旧・復興を進める久慈市。
その足跡には被災者を元気にする力がありました

進む復旧と復興

東日本大震災から3年が経過しようとしています。これまで、市を応援する温かい支援の手が全国から差し伸べられました。

震災直後の6月、函館市から久慈市に無償で提供された義援船は、漁業者の大きな支えになりました。2年目は三陸沿岸道路の着工や市営魚市場卸売場の復旧、連続テレビ小説あまちゃんの内市ロケなど明るい話題に励まされた年でした。

そして空前のあまちゃんブームにまちが沸いたこの1年は、生活の再建を実感する年になりました。昨年の4月から市内4カ所で始まった集団移転用地の造成工事は、久喜地区で造成と災害公営住宅の建設が完了して、他の地区でも整備が続いています。

また、被災地域を中心に、避難道路や避難路、防潮堤の整備も進められています。

市では、復旧・復興、その先の飛躍に向けたまちづくりにこれからも全力で取り組んでいきます。



震災から2年後の後の久慈市（平成25年3月15日撮影）
提供：国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所

4月18日、5月24日 集団移転用地造成工事開始



長内町の元木沢地区、玉の脇地区、宇部町久喜地区、久慈湊・大崎地区で集団移転用地造成工事の安全祈願祭が行われ、移転者は再建への希望を膨らませました。



三陸沿岸道路の中心杭設置
平成24年2月19日



自衛隊の炊き出し
平成23年3月17日

7月9日 船渡レストハウスが復旧



観光施設の復興第1号となった船渡レストハウス。シャワー室やトイレを完備し、年間を通じて各種体験活動にも活用が可能になりました。



市営魚市場卸売場が復旧
平成24年5月29日



さかなクン小学校を訪問
平成23年4月13-14日

12月15日 久喜地区に災害公営住宅が完成



市で最初の災害公営住宅3戸が宇部町久喜地区に完成し、鍵の引き渡し式が行われました。入居者は新居で新年を迎えられることを喜びました。



震災後初のケイソン設置
平成23年9月6日



応急仮設住宅の建設開始
平成23年4月21日

12月21日 久喜地区防災センターが完成



久喜保育園の隣接地に整備を進めていた久喜地区防災センターが完成。広い多目的ホールを備え、災害時の避難場所のほか、地域の活動拠点として活用されます。



復興まちづくり子ども会議
平成25年1月23日



函館市から義援船
平成23年6月5-8日

東日本大震災から3年

復興へ前進

大きな揺れと津波がまちを襲った東日本大震災。あの日から、もうすぐ3年。沿岸部では被災した施設の復旧が進んでいます。復旧・復興の様子や市民の思いを通してこの一年を振り返り、これからのまちづくりをみんなで考えていきましょう。



久慈湊・大崎地区で建築が進む災害公営住宅



「感謝の気持ち大切にしたい」
支えは近所との交流

津波で自宅が全壊。
昨年、市内に住宅を再建

米田 武雄 さん・ハツエ さん

住み慣れた野田での再建も考えましたが、子どもたちから「久慈にいて」と強く言われ、子どもが住む久慈市内に家を建てることを決めました。

震災では、主人が津波にのまれて大けが。助かった後も入院が続いて大変でした。

平成23年6月からは市内で貸家暮らし。落ち着かず、通院の疲れや喪失感で眠れない日々が続きましたが、同郷の人と励まし合ったり、近所の子もたちが遊びに来てくれたり、たくさんの交流で乗り越えることができました。身内だけでなく、近所の皆さんにも支えられての生活再建です。これからも、ありがたい気持ちを大切にしていきたいです。

漁船を津波で流失。
昨年7月に新造船が完成

桑畑定置網組合代表 大下 國充 さん

1隻で震災直後の4月から漁を再開しましたが、網の交換・回収などの作業効率が悪い状況が続きました。操業できるだけ恵まれた状況でしたが、船の完成は待ち遠しかったです。1年目は水揚げも少なく、乗組員たちも減っていました。それでも操業を続けたのは、少しでも漁獲につなげたいという思いと、海にサケが戻ってきたからでした。網さえ投入できれば何とかかなると思い、「20年前は1隻で操業していたんだ」と乗組員を励ましながら漁を続けました。

他の組合でも船が復旧し、今は皆が希望を持っています。今まで採れなかった種類の魚も網に入るようになったので、漁獲量を増やしていきたいです。

乗組員を励まし操業
少しでも漁につなげたい



それぞれの歩み

生活を再建した人、見守りや防災に関わる人、皆がそれぞれの立場で思いを持ち、3度目の3月11日に向き合っています

震災から2年が経過し、沿岸部の被災地が徐々に元の姿を取り戻しつつある中、希望を持ち復旧に取り組んできた人たちの姿がありました



湊地区では震災で発生した津波が防潮堤を越え、進水した地域では家屋の倒壊や損壊が続出。

久慈湊地区自主防災会連合会
七十刈 良一 さん



久喜地区では高さ12mの防潮堤を越えた津波で低い場所に建っていた住宅のほとんどが全壊。

民生・児童委員
廣崎 三正 さん



玉の脇漁港沿いにあった簡易郵便局が津波で流失。新しい建物を昨年10月25日に復旧。

玉の脇簡易郵便局
濱欠 洋子 局長



震災で多くの組合員が船を流失。製氷・冷凍工場などは壊滅状態。昨年未までに全17カ所の復旧が完了。

久慈市漁業協同組合
嵯峨 松男 参事

防災意識の高さを実感

町内で集団移転用地の造成や避難道路などの工事が始まり、復旧・復興を実感しています。県総合防災訓練には多くの地域住民が参加。自主防災組織を構成する町内会では要援護者名簿を共有する協定を市と締結し、住民の防災への意識は高まっています。



昨年9月3日、要援護者名簿の共有に関する協定を締結

避難の意識、住民に浸透

地震が発生した直後は避難を拒む人もいましたが、被害状況を見て少しでも高い所に避難しようという意識が住民に浸透したと思います。年々増加する高齢者世帯には緊急通報装置の設置を勧め、急病や災害時に迅速な対応ができるように努めています。



昨年9月1日、県総合防災訓練で避難する久喜地区の住民

期待に支えられての復旧

やめようかと思うこともありましたが、再開を期待する地域の声に支えられ、復旧することができました。この3年で転居した住民もいるので寂しさは残りますが、気軽に立ち寄れる地域の郵便局として親しまれる場所にしたいと思っています。



長内町玉の脇地区に復旧した郵便局

復興、自力の段階を実感

昨年は水揚げ量の回復や施設の復旧など明るい兆しを実感した一方で、漁業者の漁具など復旧が不十分な部分もあります。

これからは、自力で復興に取り組んでいく段階。復旧した施設を活用し、応援していただいた皆さんへの恩返しをしていきます。



復旧した冷凍工場と製氷工場



山内市長に目録を手渡す小山社長（右）

小山組が市に寄付

創業節目に支援

創業70周年を迎えた株式会社小山組(小山茂社長)は1月28日、創業の節目を記念して市に700万円を寄付しました。小山社長は「皆さんに支えられ節目を迎えることができました。これからも努力を続けます」と山内隆文市長に目録を手渡しました。

山内隆文市長は「震災で大きな被害を受けたにも関わらず、広域の復旧に尽力いただきありがとうございます」と感謝しました。寄付金は震災復興に充てられます。

災害公営住宅や防潮堤など整備

被害が大きかった久慈湊・大崎地区、長内町元木沢地区、長内町玉の脇地区、宇部町久喜地区の4地区について、市では「漁業集落防災機能強化事業」と「災害公営住宅整備事業」を組み合わせた集団移転事業などを進めています。

また、久慈川と夏井川の下流では河川堤防や防潮堤の整備を、久喜漁港海岸では防潮堤、水門、陸こうの整備を進めています。

復旧・復興のロードマップ

分野	主な事業内容	整備スケジュール				
		H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
海岸保全施設の整備	防潮堤、水門の整備	応急対策	施工準備	工事		
漁業集落の防災機能を強化	集団移転用地造成、防護柵の設置など	事業準備	事業計画策定	※用地造成は平成25年度末に完了予定 事業実施		
災害公営住宅の整備	久慈湊・大崎、元木沢、久喜地区で建設		用地・造成	設計・工事		



出前水族館で子どもたちに魚のことを説明をする宇部さん

まちなかの経験を新しいもぐらんぴあへ

まちなか水族館の誕生と運営に尽力

震災後、「もぐらんぴあ・まちなか水族館」を開館することが決まった時、喜びとともに適当な施設にはできないと思いました。当時、全国から届いたたくさんの方の励まし、メールの後押しと、さかなクンの全面的な支援を受けながら、スタッフとまちなか水族館の準備を進めてきました。震災の年の8月に完成した水族館には全国からたくさんの方が訪れ、開館から2年で15万人以上が来館しました。今も、もぐらんぴあへの再開を待ち望むフアンの声が私たちの元に届いています。まちなか水族館の経験を生かして、将来、復旧するもぐらんぴあが地元から長く愛される水族館にしていきたいです。



もぐらんぴあ・まちなか水族館

宇部 修 代表

復旧・復興から飛躍へ

復旧・復興・飛躍は市の大きな目標です。市内の復旧が進み、復興を加速させる動きも出てきました



建設が進む久慈湊・大崎地区の災害公営住宅

全力で再建、振興も

震災からの復興のリーダーングプロジェクトとして、国が整備を進めている三陸沿岸道路。昨年新たに、普代―久慈間と待浜―階上間が着工になり、国道45号久慈北道路の工事も順調に進んでいます。一方で自宅の再建に向けて努力している被災者も少なくありません。現在も市内2カ所に設置されている応急仮設住宅には21人が入居しています。市では、まだ完成していない災害公営住宅や避難道路、避難所などの整備を全力で行い、併せて、被害が大きかった地域を中心に防災機能の強化を進めていきます。



昨年9月12日、洋野町で行われた三陸沿岸道路の起工式

また、平成26年度は「久慈地下水族科学館もぐらんぴあ」や「小袖海女センター」などの復旧と再建、観光の振興を進めていきます。

復興・復興の先に

復旧が進み、これからは支援を受ける立場から、自分たちが育て上げてきた技術やつなかりを活用して復興やその先の飛躍を目指す段階を迎えつつあります。

復旧・復興、飛躍は市全体の大きな目標です。これからも震災の体験を忘れることなく、早期の完全復旧と復興、そして飛躍をめざして、市民みんなでまちづくりを進めていきましょう。



誰一人心折れることなく

復旧・復興に取り組んできた3年。

これからも震災のことを忘れずに

市民一人一人がまちの将来を考え、

支え合い前進していきましょう。

復旧・復興を感じられる日まで

災害公営住宅の建築に汗を流す大工

熱い支援に感謝

支援物資、義援金、寄付金

寄せられた義援金
1,191件
9,207万4,926円

(2月10日現在)

全国各地から支援物資や義援金、寄付金が寄せられました。ご支援ありがとうございます。

1月11日～2月10日受付分
(敬称略)

支援物資

■県外■

【神奈川県】▶江川福子

【福岡県】▶徳永照子

義援金

■県外■

【東京都】▶村田武人

【神奈川県】▶神林洋行

■県内■

【団体】▶(有)ワイアンドケイ

■市内■

【団体】▶久慈中学校生徒会ボランティア委員会

■口座振替■

▶シゲマツエツコ

寄付金

■市内■

【団体】▶(株)小山組

■その他■

▶匿名3件

総合防災公園の整備内容をお知らせします

本市は東日本大震災の津波により大きな被害を受けました。今後、予想される大規模な災害に備え、津波による被災の恐れがある地域に近接し、被災時には自衛隊や消防などの救援部隊の後方支援活動の拠点、あるいは地域住民の緊急避難場所となる「総合防災公園」を整備します。今回は主な整備内容や今後の予定などをお知らせします。

都市計画課 ☎ 52-2151

整備内容など

- **全体計画**
公園を整備する面積約30㌥のうち、半分の約15㌥を森林として残します。また、残りの約15㌥の中に芝生化した平場や駐車場を約8㌥、そのほか夏井地区と中心市街地を結ぶ道路などを整備します。
- **第1期工事**
事業費は約14億円で、事業期間は平成25～27年度。用地取得などのほか、道路や平場の一部を整備します。
- **都市計画事業の流れ**
1月28日、市都市計画審議会で総合防災公園の計画(案)を審議。その後、県との協議を経て、2月12日に公園の名称や区域などの都市計画決定をしました。今後、県知事の事業認可を受けて事業を進めます。
- **都市計画決定の内容**
 - ▶ 名称(種別)…久慈市総合防災公園(総合公園)
 - ▶ 位置(面積)…旭町第7地割、源道第13地割、夏井町大崎第3地割、第4地割、第5地割、第9地割の各一部(約30.2㌥)※都市計画決定した詳しい内容は、都市計画課で縦覧できます

主な施設

- **運動広場や駐車場**
平場部分を活用して、概ね1～2.5㌥程度の芝生化した運動広場4カ所のほか、駐車場4カ所(合計約2㌥)を整備します。
- **野外活動の場**
森林部分を活用してアスレチックや森林体験、水辺のふれあい体験ができるゾーンを形成します。
- **公園内の道路**
公園内には幅員約10㌥以上を確保し、片側1車線の道路を約1.5㌥を整備します。



■今後の事業の流れ

事業の内容	H25年度		H26年度		H27年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
都市計画決定・事業認可の手続き		→				
測量調査設計、用地測量、補償調査			→			
地質調査			→			
用地買収・補償				→		
造成工事					→	一部造成工事

公園の役割
これから整備する総合防災公園には、次のような大きな3つの役割があります。

① **後方支援の拠点**
東日本大震災時に果たした近隣市町村への救援・復旧活動の経験を踏まえ、緊急時には自衛隊や消防などの救援部隊が活動する拠点となります。また、岩手県が検討を進めている後方支援拠点としての位置付けについても働きかけを行っています。

② **地域の緊急避難場所**
緊急時には、津波による被災が想定される湊町や夏井町

東日本大震災時、全国から掛けつけた自衛隊の車両。物資の輸送や炊き出しなどの救援活動に尽力しました

③ **市民の憩いの場**
平常時には市民が憩いの広場として活用できるよう、平場を芝生化するなどして整備します。公園内ではサッカーやフィールドアスレチック、散策など、スポーツ活動や野外活動にも利用できます。



昨年9月の県総合防災訓練でテントを設営する自衛隊

大崎地区をはじめとする地域住民の緊急避難場所として活用できます。
また、徒歩や自転車、自動車など、多様な避難手段にも対応できる場所であり、多くの市民が容易に避難することができます。

あっぱれ! 100歳
ご長寿おめでとうございます



お祝い状を受け取り誇らしげな森小カツさん（中央）

森小カツさん（長内町）
病気知らずで長寿

2月6日、森小カツさん（長内町）が100歳の誕生日を迎え、自宅で長寿祝いが行われました。山内隆文市長から「これからも元気でいてください」とお祝い状とお祝い金を贈られたカツさんは「ありがとうございます」と笑顔。10年以上病院にかかっているカツさんに、長男の幸一郎さんは「これからも健康で、まだまだ長生きして下さい」と一層の長寿を願いました。



山内市長（左）にはがきを手渡す大石部会長（右）

観光スポットはがき完成

小袖海岸を紹介

日本郵便東北支社は、県内の観光スポットの絵入りはがきの販売を1月23日から開始。同月27日には同社岩手県北部地区連絡会久慈支部の大石純夫部会長が市役所を訪れ、小袖海岸が印刷されたはがきを山内隆文市長に贈呈しました。はがきは簡易郵便局を除く県内の郵便局で10枚1セット700円で販売するほか、1枚70円でばら売りも行われます。

久慈地方農業振興大会が開催
品質向上 信頼の産地へ



山内隆文市長から表彰を受ける田村憲史さん

2月4日、久慈地方農業振興大会（久慈地方農業農振活性化推進協議会主催）が市内催事場で開催。農業関係者など約400人が参加しました。大会では同協議会会長の山内隆文市長が「生産者、関係機関・団体が一体となって、産地力の強化と地域活性化、さらには若者が魅力を感じる農業の確立に取り組みましょ

う」とあいさつ。平成25年の農畜産物の販売情勢報告に続き、畜産や園芸などに積極的に取り組む農業者を部門ごとに表彰しました。受賞者を代表して田村憲史さんが「受賞を励みに生産性と品質の向上に努め、より信頼される産地の確立に努めます」と謝辞を述べました。その後、大会では農業活性化を題材に講演が行われ、参加者は熱心に聞いていました。当市の久慈地方農業表彰受賞者は次のとおり（敬称略）
【明日を拓く担い手賞】▼田村憲史（待浜町）
【意欲ある担い手賞】▼大矢内利男（山形町）
【次代へ伝承する「地域食文化」賞】▼川口キクエ（待浜町）
▼森小ヨシノ（長内町）

久慈地方乾しいたけ料理コンクールが開催
アイデア満載! シイタケ料理

【材料】（4人分）
 ○ライスコロッケ…乾シイタケ4個、米2合、骨とりさんま※2尾、醤油大さじ2、酒大さじ2、小麦粉・パン粉各適量、卵1個、シイタケ戻し汁
 ○たれ…片栗粉・しょうが・かつおだし各適量、めんつゆ大さじ2、酒大さじ1、戻し汁約600cc（炊飯器分含む）、ネギ10g※サンマは久慈市漁協の「まるごとさんま」（生しょうが風味）を使用

【作り方】
 ①乾シイタケ4個を5～10分角くらいの大きさにカット。さんまはレンジで2分程度加熱しておく。米、醤油、酒を釜に入れ、戻し汁をメモリまで入れ、シイタケ、さんまのせ炊飯器で炊く。
 ②炊き上がったたら丸めて、衣をつけ、180度位の油できつね色になるまで揚げる。
 ③たれを作る。戻し汁300ccにめんつゆ、しょうが、酒、かつおだしをいれ一煮立ちしたら水溶き片栗粉にとろみをつける。
 ④ライスコロッケに、白髪ネギを添えてたれを盛り付ければ完成。

2月8日、久慈地方乾しいたけ料理コンクール（県北広域振興局など主催）の実演審査会と表彰式が久慈東高校で開催。地域特産の乾シイタケを使ったレシピの独創性やおいしさなどを競いました。コンクールは、肉厚で食感、味ともに優れ、全国的にも高く評価されている岩手県産の原木乾シイタケの消費拡大を目的に企画。4人分2千円以内、1時間でできるアイデア料理に応募した52人・62点の中から書類審査を通過した8人が調理を実演しました。完成した料理は3人の審査員が見た目や味などを評価した後、参加者全員で試食。審査の結果、二又壽大さん（巽町）の「JJJライスコロッケ・レシピ」が最優秀賞作品のレシピは左記のとおり。手軽でおいしいシイタケ料理を皆さんも作ってみませんか。



見た目もおいしそうなお二又さんの作品

久慈病院でドクターヘリ用ヘリポートの運用訓練
救命率向上に期待



患者の搬送手順を確認する消防隊員ら

県立久慈病院（阿部正院長）と久慈広域連合消防本部（久慈正俊消防長）は2月4日、同病院敷地内に完成したヘリポートの運用を前に訓練を実施。医療・消防関係者約20人が参加しました。訓練は、ドクターヘリで搬送した患者を同本部久慈消防署の救急車に乗せ替え、同病院の救命救急センターまで運

ぶ想定。実際に県のドクターヘリを使い、患者の搬送手順や離着陸時の連携、ヘリポート付近の安全確保などを確認しました。ヘリによる患者輸送はこれまで、消防との共用で久慈病院から約5キロ離れた長内町平沢地区の久慈空中基地を使用していました。これからは従来の離着陸場に比べて搬送時間が約10～15分短縮されます。同病院駐車場の東南端に新設されたヘリポートは、面積約310平方メートル、高さ約11メートルで、事業費は約1100万円。フライトドクターを務めた岩手医大高度救命救急センターの大間々真一医師は「搬送される患者の救命率の向上につながります」と強調しました。

緊急時の物資輸送などでヤマト運輸と協定
物流のノウハウ 災害時の支援に



調印書を持つ富田主管支店長（左）と山内市長

市とヤマト運輸岩手主管支店（富田芳正主管支店長）は2月4日、「災害時における緊急物資輸送及び緊急物資拠点の運営等に関する協定」を締結。調印式には同社から6人が出席し、富田主管支店長と山内隆文市長が協定書に署名、押印しました。締結を終えた富田主管支店長は「災害発生時には私たちの持つ物流のノウハウを生かして、日ごろからお世話になっている市民の皆さんのために支援をしていきたいです」と抱負。山内隆文市長は「得意分野で援助をしていただくことは大変心強いです。」とお礼を述べました。同協定では、地震などの大規模災害が発生した時に、①防災備品や支援物資の避難所への配送②支援物資拠点の運営などで支援協力を行う内容です。



市内の拠点となるヤマト運輸久慈大川目センター

同社の社員は東日本大震災が発生した直後から避難所や被災地で自発的に支援物資の管理や配送に従事しました。そのような動きを受け、同社は会社全体で組織的な支援制度を確立。その後は平成24年1月まで被災地の現地社員と、全国からの応援社員が集積所で救援物資の仕分けや避難所などへの配送を行いました。協定は、北上市、陸前高田市などに続き県内で5例目。同社では今後も他市町村との締結を進める予定です。

小倉利之リポーター

それいけ！ 広報リポーター



消防署員から避難時の注意を聞く子どもたち

「放課後子ども教室」で避難訓練

2月13日、「放課後子ども教室」（大川目公民館主催）で避難訓練を行いました。子どもたちは避難時の合言葉「おかしも」（押さず・駆けず・しゃべらず・戻らず）を守り、冷静に避難。訓練の最後には災害時に重宝する「非常食」が配られました。



関心の高さがうかがえた参加者の皆さん

減塩で三大疾病を防ごう

減塩レシピを競う全国大会で優勝した久慈保健所チームの岩山啓子さんが2月18日、待浜公民館で講演。約40人の参加者は、減塩で三大疾病が防げることや、ポン酢やしょうが汁を使った簡単でおいしい減塩食の作り方などを真剣に聴いていました。



初貝署長から指定書の交付を受ける馬内会長（中央）

鍵かけモデル町内会に指定

久慈警察署から「鍵かけモデル町内会」に指定された小久慈町の下日当町内会は、1月15日、初貝正昭署長から指定書の交付を受けました。同町内会は啓発ステッカーの配布やパトロールを行い、鍵かけの習慣化に取り組んでいます。

大久保勝男リポーター

親子で物作り 楽しさ実感

「家族ロボット教室」が開催

1月25日、県北広域振興局で「家族ロボット教室」（富士通コンピューターテクノロジーズ・岩手県共催）が行われ、久慈管内の親子20組が参加しました。ロボットを組み立てた後、参加者はロボットを思い通りに動かすため、プログラミングを試行錯誤。教室の最後には曲線のコース上を、作ったロボットが一周する時間で完成度を競い合いました。終始生き生きとした表情を見せた参加者は、「物作り」の楽しさを実感した様子でした。



1/快走するロボットに笑顔 2/スタッフのアドバイスを受けながらの組立作業 3/思い通りに動かす方法をトレーナーと一緒に考える参加児童者

日常の疑問を児童が研究

第24回久慈地区児童生徒科学研究発表会

2月1日、小久慈小学校で久慈地区児童生徒科学研究発表会（久慈地区理科教育研究会主催）が開催。管内の児童18人が日常で感じた疑問を題材にした実験の結果などを発表しました。模造紙にまとめた研究内容を発表者が説明すると、児童たちは感想や疑問に思ったことを発言していました。プラスチックを溶かす研究を行った外館咲子さん（久慈小・5年）は「自分が思いつかない研究もあって新鮮でした」と友達の発表に刺激を受けていました。



1/模造紙にまとめた研究内容を発表する児童 2/会場内の理科教材の展示体験コーナーを楽しむ親子 3/発表者には賞状が贈呈されました

雪上のイベントに笑顔

平庭高原スキー場まつり

2月8日、平庭高原スキー場まつり（同実行委員会主催）が同スキー場で開催。スキーヤーや家族連れなど約2500人が多彩なイベントを楽しみました。

会場では宝さがし大会や雪上綱引きバトルなど雪を楽しむゲームが盛りだくさん。約10分離れた場所に置かれたタン君のぬいぐるみを取り合うスノータン君では、つかみ損ねたぬいぐるみを追って勢いよく斜面を駆け下りる参加者の姿もありました。友達と来場し、中学生の部で見事優勝した馬場莉亜奈さん（葛巻中・3年）は「他のゲームにも参加してまつりを楽しみます」と笑顔。ケッツすべり選手権大会では3位入賞を果たしました。

夜にはたいまつ滑走や花火大会が行われ、光の共演がまつりのフィナーレを飾りました。

また、会場内ではベゴ汁や山形村短角牛のもも丸焼きなどの格安提供も行われ、参加者は雪山で食べる温かい郷土食も堪能しました。



1/逆転劇が多数生まれた雪上綱引き 2/夜空とゲレンデを彩った花火大会 3/ケッツすべりではヒーローも大活躍 4/川井地区の子どもたちが大黒舞を披露 5/短角牛に舌鼓

身振りを交え 読み聞かせ

志茂田景樹さん 読み聞かせ会



子どもたちに絵本を読み聞かせる志茂田景樹さん

2月17日、小説家・絵本作家でタレントの志茂田景樹さんが久慈湊保育園などで絵本の読み聞かせを行いました。身振り手振りを交えながら優しく話しかける志茂田さんの読み聞かせに、子どもたちは絵本の世界に引き込まれていました。

学校に水族館が来た！

まちなか水族館が 出前授業



ハリセンボンに興味深そうに見る児童たち

もぐららびあ・まちなか水族館（宇部修代表）は2月3日、大川目小学校（照井保則校長・児童107人）で出前水族館を実施。児童たちはクイズなどで展示された海の生物のことを学んだ後、触れたり観察し、教養を一層深めました。

地元が舞台の 演劇で魅了

山根若者の会 「六豪」を熱演



豪傑たちの奮闘を熱演する山根若者の会の皆さん

2月15日、「市民生涯学習のつどい」の舞台発表がアンバーホールで行われ、「山根若者の会」が地元を題材にした演劇「六豪」を、方言とユニークな演出を交えて熱演。まちを良くしようと奮闘する若者6人の熱い思いが観衆を魅了しました。

被災者のため 除雪作業

東高生が雪かき ボランティア



降り積もった雪をスコップなどで運ぶ東高生

2月12日、久慈東高校（金澤広利校長）の海洋科学系列の3年生と先生ら9人がボランティア活動として小久慈町の応急仮設住宅を除雪。生活している被災者のために気持ちを込めて、玄関前に高く積もった雪の山を片付けていました。

身近な情報をお待ちしています。 市まちづくり振興課 広報くじ担当 52-2116 / FAX 52-3653

Child 子育て支援センターだより

- 3月の行事予定
- 3日(月) ひなまつり会 10:30~11:30
申し込みが必要です
 - 5日(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:00
対象は1歳3カ月までの赤ちゃんとその保護者
 - 6日(木) 育児講座「料理教室」 10:00~12:00
地元の食材を使ったお祝いメニュー。申し込みが必要です。定員は12人。託児は10人までです。
 - 10日(月) あそびの教室 終日
対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 12日(水) うさこちゃんの部屋 11:00~
 - 24日(月) あそびの教室 終日
対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 29日(土) 臨時休館日 終日

利用案内

- 子育て支援センター (川崎町11-1) ☎52-3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間
 - ①月~金 8時30分~17時
 - ②土 8時30分~13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

オススメの声

利用者もスタッフも優しい人ばかりでほっとする場所です。センターへの来所は生活の一部。イベントも充実しています。



Health 元気応援だより

市保健師、栄養士、看護師などが、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

自分と周りの心に 目を向けよう
~3月は自殺予防月間~



久慈 愛 保健師 ☎保健推進課 ☎61-1557

現代のストレス社会の中では、自分でも気付かないうちに心や体に疲れがたまることがあります。その状態が続くと眠れない、食欲がないなどの不調が表れ、うつ状態になります。うつは15人に1人以上が一度は経験すると言われ、誰にでも可能性のある病気。中には自殺を考えてしまう人も出てきます。

健康、経済、生活などさまざまな理由で心理的に追い込まれ、全国では毎年約3万人が自殺で亡くなっています。

市内の自殺者数は、年々わずかに減少傾向。悩みを相談できる相手や早期に受診する人が増えてきたためと感じています。

自殺を考えている人は、悩みを抱えながらも救いを求めて、言葉や行動などの中から何らかのサインを発信しています。一人一人の「気持ち」「つなぎ」「温かい見守り」が自殺の予防につながります。身近な人に相談しづらい時は一人で抱え込まずに、私たち保健師にご連絡ください。

Books 図書館だより

《市立図書館》 「わすれもののおつかい」

奥山ひろみ/作 石川えりこ/絵 国土社/発行

考え事食べる、食いしんぼうのおぼけナンダッケは、「わくわくする考え事」をたくさんしている女の子を見つけました。ナンダッケはさっそく、その子に取り付けました。



《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館時間…9時~19時(土日は17時まで)
- 3月の休館日…3月、10月、17日、24日、31日
- 企画展「3.11~あれから三年~」…5日(休)~23日(回)まで。東日本大震災に関する本の展示・貸出
- 図書館映画会…8(土)①10時30分②14時30分
- チビッコの部屋…①8(土)②22(土)14時~
- ブックスタート(会場:元気の泉)…20(休)①4~5カ月児10時30分~②6カ月児13時30分~

《山形図書館》 「ことばの形見 父母からもらった50の言葉」

今井美沙子/著 作品社/発行

人としてやってはいけないこと、やるべきこと…。古き良き日本の父母たちが残した、人生の知恵と道理。長崎・五島列島で生まれ育った作家が、幼き日に教わった50の言葉を思い出とともにつづった心洗われる一冊です。



《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館時間…10時~18時
- 3月の休館日…3月、10月、17日、21(金)、24日、31日
- 企画展「新生活応援します」…1日(土)~30日(回)まで。就職・入学など新生活を始める人に向けての本を展示・貸出。
- 巡回展「賢治資料展」…21日(金)~30日(回)まで。

Human 輝く

市内で8人目の「食の匠」 郷土料理と地元食材の良さ 次の世代へつなぐ伝承者

「つば」の伝承者に認定

「一生懸命に活動してきた結果が認められたようですね。うれしいです」と「食の匠」の認定を喜ぶのは大向ヨシエさん。「食の匠」は県が郷土食などの優れた技術と知識の伝承者を認定する制度です。

大向さんは待浜地区で正月やお祝いなどの時に作られてきた郷土料理「つば」の伝承者として、このたび市内で8番目の匠に認定されました。「つば」はハモやユリ根、ニンジンなど地元の食材がふ



地元の味を伝えたい

地元の婦人会や市食生活改善推進員などの活動がきっかけで、食育への関わりを持つた大向さん。「勉強していくうちにどんどん『食』に興味を持ち、いろいろな料理を家族に食べさせたい、友人にも教えたいという思いが強くなりました」と活動を続ける原

大向ヨシエさん (待浜町・65歳)

動力を話してくれました。大向さんは教育旅行の受け入れや食育の活動を通じて、子どもたちの食への関心が高まり、積極的に料理をするようになったと感じています。「地元の野菜や魚を使って、時間をかけて作った料理の良さを家族にも伝えてほしいです」と広がり期待を寄せました。

「時間の限り、食を伝える活動を続けていきたいです」と抱負を話す大向さん。伝統の郷土食は次の世代へと受け継がれていきます。

Profile
夫と息子の3人暮らしで趣味は花を育てること。町内で盛んなグラウンドゴルフはほぼ毎日プレイ。最近は孫の成長が楽しみとのこと。



ハモのだしがどこか懐かしい「つば」。

MY ★ Life ☎Kuji 日本冬の興味津々

クリストファー・メルガーさん

冬休み明けの学校で、子どもたちはクリスマスやお正月のことを教えてくれました。ある生徒は、初詣や年越しのことを話してくれました。年越しにそばや正月にお餅を食べる習慣は日本独自の文化なので、おもしろいと感じました。

最近、小岩井農場で行われた雪まつりに行ってきました。雪像を見たり、かまくらの中でジンギスカンを食べて冬のまつりを楽しみました。今度は札幌の雪まつりを見に行きたいと思っています。

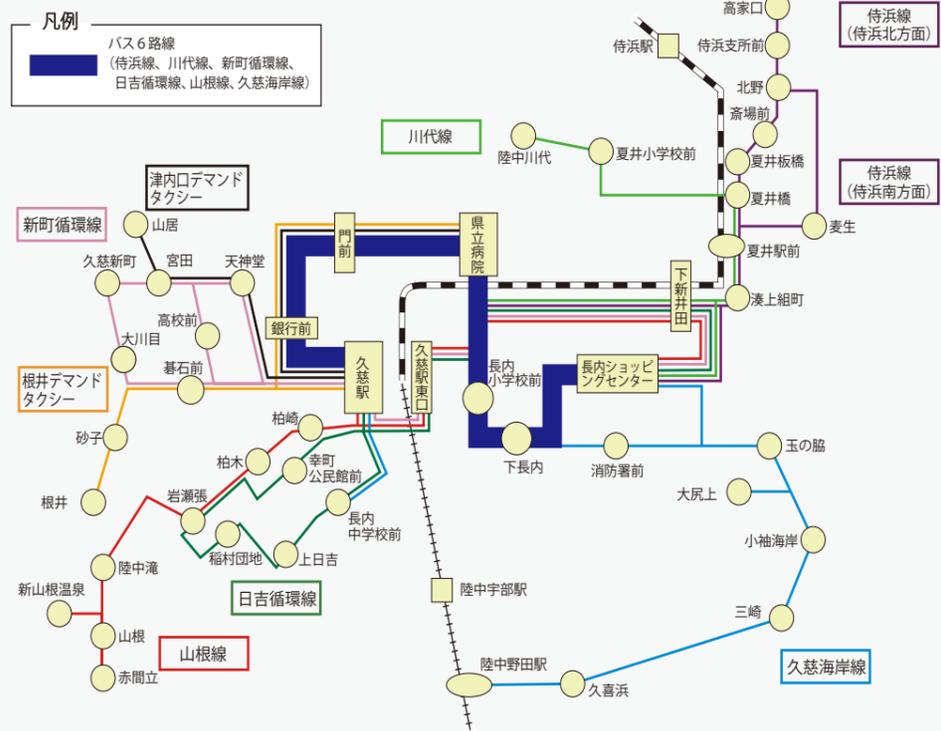
旬の食べ物や美しい景色がある日本の冬って素晴らしいですね。



市内の小・中学校で英語を教えている市の外国語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じていたことなどを紹介するコーナーです

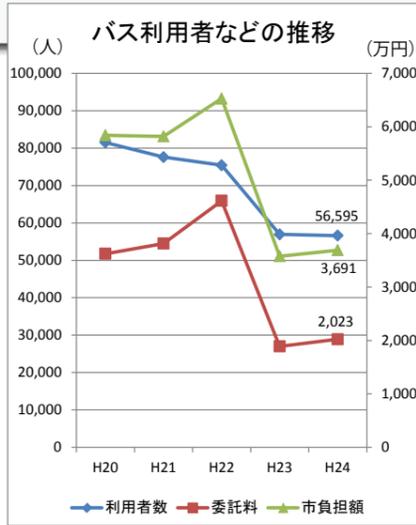
市民バスなどの路線図

(平成 26 年 4 月 1 日～)



■ここが変わります

- 長内ショッピングセンター、下長内、斎場前、柏崎、山居に停留所を新設します
- 久慈海岸線の朝1便が長内中学校前まで運行します
- 津内口デマンドタクシーは山居を起終点に寺里、天神堂を経由します
- 一部区間のバス運賃を改定します
- ・侍浜線
(久慈小学校前～夏井板橋間)
- ・川代線
(久慈小学校前～夏井橋間)
- ・新町循環線
(生出町～自動車学校前間)



市民の声を反映
 市では、市民やバス利用者に行ったアンケートの調査結果と、市民バスの利用実績を基にして運行内容を見直し、新たな運行計画を決定しました。4月1日からの運行は次のようになります。(右ページの表、上の図もご覧ください)

■**路線を見直し**
 侍浜夏井線を分割するほか、根井線を乗り合いバスからデマンドタクシーに変更します。

■**運行経路を変更**
 バスが運行する全路線の経路・時刻を変更するほか、アンケート調査で市民が利用する機会の多かった長内ショッピングセンターを経由します。

■**フリー乗車区間が拡大**
 バスの停留所以外の安全な

利用して支える
 市民バスを運行するために、年間約3700万円かかっています。そのうち運賃収入の見込み額が約1660万円、差額は市が負担。見込み額を下回った場合は、さらに市が不足分を負担する仕組みになっています。

また、バスの利用者は、平成23年度が約5万7千人で平成24年度も微減。年々、減少傾向にあります。

通院や通学、買い物などのために欠かすことのできない「地域の足」。その市民バスを支えているのは、市民の皆さんです。これからも運行を続けるため、皆さんのご理解とご利用をお願いします。

みんなの「地域の足」市民バスをもっと便利にー

4月から

バスの路線など変更



4月1日から市民バスの路線などが変わります。新しい時刻表は3月15日付けで行政連絡区長を通じて全世帯に配布する予定です。皆様のご理解をご利用をお願いします。

まちづくり振興課 ☎ 52-2116

■市民バスの主な変更内容

現在の路線	4月からの路線	主な変更内容	
侍浜夏井線	侍浜線 川代線	経路・時刻を変更 長内ショッピングセンターを経由	
新町循環線	新町循環線		
日吉循環線	日吉循環線		
山根線	山根線		
久慈海岸線	久慈海岸線		
津内口デマンドタクシー	津内口デマンドタクシー		
根井線	根井デマンドタクシー		
			停留所を新設・変更
			フリー乗車区間を拡大
		フリー乗車区間を新設	
		運行を1便増、フリー乗車区間を新設	
		停留所を新設	
		路線を一部延長	
		起終点を延長、フリー乗車区間を拡大	
		乗り合いバスからデマンドタクシーに変更	

POINT!

アンケート調査で、皆さんが利用する機会の多かった長内ショッピングセンターを経由します

デマンドタクシーとは?

タクシー車両を利用して、利用者から予約があった区間を運行する「乗り合いタクシー」です。



市民バスの停留所が新設される長内ショッピングセンター

投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所	投票区	投票所の場所
第1投票区	久慈保育園	第21投票区	山口地区伝承館	第41投票区	桑畑公民館
第2投票区	保健センター(子育て支援センター)	第22投票区	根井青少年会館	第42投票区	山根生活改善センター(山根公民館)
第3投票区	田屋子供会館	第23投票区	滝いちご館	第43投票区	端神公民館
第4投票区	中央公民館久慈湊分館	第24投票区	はなだて公民館	第44投票区	細野公民館
第5投票区	旭町公民館	第25投票区	高砂公民館	第45投票区	木売内公民館
第6投票区	中央公民館	第26投票区	農村環境改善センター(夏井公民館)	第46投票区	深田公民館
第7投票区	久慈中学校	第27投票区	夏井小学校	第47投票区	小田瀬青少年会館
第8投票区	畑田保育園	第28投票区	くにかさ公民館	第48投票区	山形総合センター
第9投票区	枝成沢公民館	第29投票区	夏井農村地域交流館(川代地区交流館)	第49投票区	霜畑地区コミュニティーセンター
第10投票区	川貫公民館	第30投票区	消防団第4分団第1部屯所	第50投票区	霜畑宮農研修館
第11投票区	日吉公民館	第31投票区	滝の沢青少年会館	第51投票区	小国地区多目的集会所
第12投票区	岩瀬張公民館	第32投票区	宇部地区デイサービスセンター	第52投票区	下国・岡沢地区集会所
第13投票区	小久慈公民館	第33投票区	中田親交館	第53投票区	来内地区集落センター
第14投票区	久慈市文化財保管施設(旧長内中学校)	第34投票区	川原屋敷地区農村センター	第54投票区	荷軽部地区集落センター
第15投票区	田高公民館	第35投票区	久喜地区防災センター	第55投票区	日野沢公民館
第16投票区	勤労者家庭支援施設(長内公民館)	第36投票区	小袖漁村センター	第56投票区	岡堀公民館
第17投票区	防災センター	第37投票区	待浜地区農村センター(待浜公民館)	第57投票区	戸呂町地区集落センター
第18投票区	二子公民館	第38投票区	横沼公民館	第58投票区	新田集会所
第19投票区	大川目農村総合センター(大川目公民館)	第39投票区	麦生農村センター	第59投票区	つなぎ地区消防コミュニティセンター
第20投票区	大川目小学校	第40投票区	堀切ふれあいセンター	第60投票区	向屋敷生活伝承館

3/16日

午前 7時 ▶ 午後 7時

※山形町の投票時間は午後6時までです

久慈市長選挙

期日前投票制度 ご利用を

投票日に都合がつかない人はご利用ください
3/10日 ▶ 3/15日
 午前8時30分 ▶ 午後8時

3月16日(日)は久慈市長選挙の投票日。久慈市の行く末を託す大切な選挙です。皆さんの一票には市の未来をつくる力があります。進んで投票しましょう。
 市選挙管理委員会 ☎52-2111 (内線472)

期日前でも投票できません
 仕事や冠婚葬祭などがあり、病気や妊娠などで歩行が困難な人など、投票日に投票できない人は「期日前投票制度」をご利用ください。
 ▼日時：3月10日(月)～15日(土) 午前8時30分～午後8時
 ▼会場：①市役所1階・第3会議室(議会棟側) ②山形総合センター1階・研修室
■不在者投票のご利用を
 次のいずれかに該当する人は「不在者投票制度」をご利用ください。手続きには時間

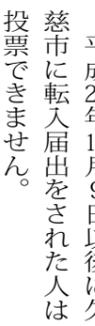


れています。(投票所は上の表のとおり)
■投票するときは、忘れずにお持ちください。紛失した場合は、投票所の係員にその旨をお伝えください。
■入場券の発送
 今回投票できる人には3月上旬に投票所入場券を発送します。お手元の入場券に記載された内容に誤りがあるときや、届いていないときは、お早めに市選挙管理委員会にご連絡ください。

■投票できる人
 今回投票できるのは、平成6年3月17日までに生まれた人のうち、平成26年3月8日現在、引き続き3カ月以上久慈市に住所があり、選挙人名簿に登録されている人です。
■市内で異動した人は
 平成26年3月2日以降に住所異動の届出をする人は、異動前の投票所で投票することになります。郵送で届く投票所入場券を確認いただくか、市選挙管理委員会にお問い合わせください。
■本市に転入した人は
 平成25年12月8日までに久慈市に転入届出をされた人は投票することができます。



平成25年12月9日以後に久慈市に転入届出をされた人は投票できません。
■投票は7時スタート
 投票日は3月16日(日)です。投票時間は午前7時から午後7時(山形町内は午後6時)までです。
■投票用紙の記載方法
 投票用紙には候補者名が記載してあるので、投票する候補者の氏名の上に「○」を記入して下さい。※期日前投票では候補者の氏名を記入してください。
■入場券を必ず持参
 投票所入場券は投票をスムーズに行うためのもので、自分が投票する場所も記載されています。



忘れずに投票をお願いします！
 期日前・不在者投票もご利用ください！



市民体育館で即日開票します

投票時間終了後に開票が行われます。開票の様子は参観できます。
 ▶時間…午後8時30分～(午後8時開場)
 ▶会場…市民体育館
 ▶参観できる人…選挙人名簿に登録されている人。当日、会場で受け付けをしてください。(上履き持参)

インターネットを使った選挙運動ができます

今回の選挙でも、インターネットを使った次の選挙運動ができるようになります。
 ①有権者…ウェブサイトなどを利用した選挙運動
 ②候補者・確認団体など…電子メールとウェブサイトなどを利用した選挙運動
 ※以下の行為は禁止されています
 ・選挙運動期間外の選挙運動
 ・未成年者の選挙運動
 ・HPや電子メールなどを印刷して頒布すること
 ・誹謗中傷やなりすまし、ウェブサイトの改ざんなど選挙運動の妨害



詳しくは総務省HP (<http://www.soumu.go.jp/>) をご覧ください

市役所窓口 臨時開設

3月30日(日)
4月6日(日)
9:00～17:00



転入・転出手続きなどの増加に合わせて市役所窓口を臨時開設します。開設窓口と主な業務内容は下記のとおりです。

▶開設日時…①3月30日(日)②4月6日(日) 9時～17時

- 住民異動届（転出入届など）、戸籍の届け出の受け付け●住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑登録証明書などの交付●国保資格異動届届出の受付、各種県単医療届等の申請受付

※バスポート、住基カード、公的個人認証の申請交付はできません

☎市民課 ☎ 52-2117・52-2118

- 所得、課税、扶養証明書の交付●資産（土地・家屋）、評価額、公課証明書の交付

☎税務課 ☎ 52-2114

- 納税通知書、納税証明書の交付

☎収納対策課 ☎ 52-2368

- 障害者手帳、自立支援医療受給者証などの申請、交付

☎社会福祉課 ☎ 52-2119

- 児童手当、児童扶養手当、保育所関係の手続き

☎子育て支援課 ☎ 52-2169

- 市税などの収納●県収入証紙の販売

☎会計課 ☎ 52-2153

水道開閉栓 臨時受付

3月29日(土)・30日(日)
9:00～17:00



水道事業所では下記の日程で臨時窓口を開設します。

▶受付日時…①3月29日(土)②30日(日) 9時～17時

▶業務内容…水道の開始・中止の申し込み、料金収納など

☎水道事業所 ☎ 52-2189

※場所はハローワーク久慈の隣です

5. 特別職の報酬など

(平成25年4月1日現在)

区分	月額など	
給料	市長	80万1,000円
	副市長	66万4,000円
報酬	議長	38万6,000円
	副議長	33万1,000円
	議員	30万3,000円
度期末支給手当(平成25年)	市長	6月期 1,375月分
	副市長	12月期 1,475月分
	計	2,85月分
	議長	6月期 1,375月分
副議長	12月期 1,475月分	
議員	計	2,85月分

4. 一般行政職の級別職員数

(平成25年4月1日現在)

区分	代表的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事技師	72人	25.0%
2級	主任	43人	14.9%
3級	主査	39人	13.5%
4級	総括主査主査	82人	28.5%
5級	課長	40人	13.9%
6級	部長	12人	4.2%
計		288人	100%

6. 職員数など

■部門別職員数と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	平成24年	平成25年		
議会	6人	6人		
総務	87人	90人	+3	
税務	25人	25人		○防災、災害復興対応職員の充実 ○観光関係の業務増 ○建築技師の充実
労働	4人	4人		
農水	24人	24人		
商工	20人	21人	+1	
土木	37人	38人	+1	
民生	45人	45人		
衛生	23人	23人		
教育	58人	59人	+1	○岩手国体準備に伴う業務増
病院	10人	9人	-1	
水道	13人	13人		○退職に伴う欠員の不補充 ○組織の見直しに伴う減
下水道	9人	9人		
その他	18人	17人	-1	
計	379人	383人	+4	

■適正化計画の数値目標と進ちょく状況

市では、久慈市総合計画後期基本計画に掲げた市政改革プログラムのもと、第2次久慈市職員定員適正化計画を設定。職員数の適正化に向けて計画的に取り組んでいます。

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
削減計画数	-	-2	-1	-1	-1	-6
増減数	-	-2	-1	+4	-	-
職員数	382人	380人	379人	383人	-	-

■ラスパイレス指数

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料を100として、久慈市の一般行政職の給料を比較するもので、給与水準を示す方法の1つです。平成24年4月1日現在の久慈市の指数は、国の給与改定・臨時特例法に基づく給与減額支給措置による減額前と比較すると95.8。減額後と比較すると103.6となっています。

市職員の給与を公表します

住みよいまちづくりのため、市ではさまざまな仕事をしています。市職員の給与は、毎月支給される給料と手当からなっています。給与は仕事内容や生計費、国家公務員や他の都市職員、そして民間企業で働く方の給与とのバランスを考慮したもので、市議会を経て条例で定めています。今回は、市職員の給与や人数などの状況を皆さんにお知らせします。 ☎総務課 ☎ 52-2112



3. 職員手当

(平成25年4月1日現在)

区分	久慈市		国	
	期末	勤勉	期末	勤勉
期末・勤勉手当	6月期	1.2月分 0.675月分	6月期	1.225月分 0.675月分
	12月期	1.35月分 0.675月分	12月期	1.375月分 0.675月分
	計	2.55月分 1.35月分	計	2.6月分 1.35月分
	※職務の級などによる加算あり		※左と同じ	
扶養手当	国と同じ		●配偶者1万3千円 ●配偶者以外6,500円(配偶者がいない場合は1人目1万1千円) ●特定年齢にある子1人につき5千円加算	
	国と同じ		●借家・借間…家賃に応じ最高2万7千円	
手住居	●交通機関利用者…負担している運賃の額に応じ最高月額5万円 ●交通用具利用者…通勤距離に応じた区分による額(3千円～2万4,500円)		●交通機関利用者…負担している運賃の額に応じ最高月額5万5千円 ●交通用具利用者…2千円～2万4,500円の範囲内	
	通勤手当	●交通機関利用者…負担している運賃の額に応じ最高月額5万円 ●交通用具利用者…通勤距離に応じた区分による額(3千円～2万4,500円)		●交通機関利用者…負担している運賃の額に応じ最高月額5万5千円 ●交通用具利用者…2千円～2万4,500円の範囲内
退職手当		自己都合 勤奨・定年	自己都合 勤奨・定年	自己都合 勤奨・定年
	勤続20年23.03月分 28,785月分 勤続25年32.83月分 38,955月分 勤続35年46.55月分 55,86月分 最高限度額55.86月分 55.86月分 定年前早期退職特例措置(2～20%) ※勤続年数20年以上で勤奨退職の場合、4号級を特別昇給	勤続20年23.03月分 28,785月分 勤続25年32.83月分 38,955月分 勤続35年46.55月分 55,86月分 最高限度額55.86月分 55.86月分 定年前早期退職特例措置(2～20%)	勤続20年23.03月分 28,785月分 勤続25年32.83月分 38,955月分 勤続35年46.55月分 55,86月分 最高限度額55.86月分 55.86月分 定年前早期退職特例措置(2～20%)	勤続20年23.03月分 28,785月分 勤続25年32.83月分 38,955月分 勤続35年46.55月分 55,86月分 最高限度額55.86月分 55.86月分 定年前早期退職特例措置(2～20%)

■特殊勤務手当の状況 (平成24年度普通会計決算)

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	4.0%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	4万1,533円
手当の種類(手当数)	13
代表的な手当の名称	支給額の多い手当 多くの職員に支給されている手当
	社会福祉業務手当、徴収手当、放射線取扱手当 社会福祉業務手当、徴収手当

■時間外勤務手当の状況 (各年度普通会計決算)

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
平成23年度	1億5,519万4千円	40万8千円
平成24年度	1億4,920万3千円	39万4千円

1. 人件費と給与

■人件費の状況 (平成24年度普通会計決算)

人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率 B/A
24年度末	292億3,235万5千円	27億2,083万4千円	9.3%

※人件費には特別職に支給される給料、報酬を含みます

■職員給与の状況 (平成25年度普通会計予算)

職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
357人	12億7,956万6千円	2億1,906万9千円	4億5,484万6千円	19億5,348万1千円	547万2千円

※職員手当には退職手当を含みません

※給与費は平成25年度当初予算に計上された金額です

2. 平均給料月額や初任給など

■職員の平均給料月額と平均年齢の状況 (平成25年4月1日現在)

区分	久慈市		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	29万1,326円	39.3歳	減額前※33万2,446円 減額後※30万7,220円	43.1歳

※国の平均給料月額の「減額前」は給与改定・臨時特例法に基づく給与減額支給措置による減額前の額であり、「減額後」は同措置による減額後の額です。なお、市においては平成25年7月から平成26年3月まで給与減額支給措置を行っています。

■職員の初任給の状況 (平成25年4月1日現在)

区分	久慈市		国	
	決定初任級	採用2年経過後の給料月額	決定初任級	採用2年経過後の給料月額
一般行政職	大学卒	16万1,600円	17万7,300円	17万2,200円
	高校卒	14万100円	14万8,500円	14万100円

■職員の経験年数別・学歴別の平均給料月額

(平成25年4月1日現在)

区分	経験10年～15年未満	経験15年～20年未満	経験20年～25年未満
一般行政職	26万8,222円	32万1,835円	35万5,873円
高校卒	21万4,722円	27万3,482円	33万4,000円

暮らしの情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
 - ★山形総合支所 ☎72-2111
 - ★宇部支所 ☎56-2111
 - ★侍浜支所 ☎58-2111
 - ★山根支所 ☎57-2111
- ※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からも掛けられます

募集

長寿につながる歩き方教室

体に負担をかけない歩き方や、筋力を保つ方法などを指導。普段の歩き方の癖やトレーニング後の変化が分かる歩き方測定も実施します。

- ▶日時…3月24日(月)15時30分～17時
- ▶会場…市民体育館・サブアリーナ
- ▶定員・参加費…30人程度・無料
- ▶持ち物…動きやすい服装、上履き、タオル、飲み物
- ▶申込期限…3月17日(月)

☎ 社会体育課 ☎52-2156

「統計の日」標語を募集

総務省では、10月18日の「統計の日」を周知するための標語を募集しています。入選作品は表彰されるほか、ポスターや各種広報などに活用。応募方法など、詳しくは総務省統計局HPをご覧ください。

☎ 総務省統計局 ☎03-5273-1144

市営住宅等空きあります

住宅名	戸数	家賃(月額)
さいわい団地①	1戸	14,300円～21,300円
さいわい団地②	1戸	16,800円～25,100円
みなと団地	1戸	20,900円～31,100円
川井団地	1戸	2,900円～4,300円
定住促進住宅	1戸	10,000円

▶申込期限…3月14日(金)
 ☎ 建築住宅課 ☎52-2120
 ☎ 山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

国税専門官(大学卒業程度)

▶受験資格…①昭和59年4月2日～平成5年4月1日生まれ②平成5年4月2日以降生まれの大学卒業(平成27年3月までの卒業見込み含む)か、大学卒業同等の資格があると認められる人

▶申込期間…4月1日(火)～14日(月)
 ※原則、インターネット申し込み。資料の請求は久慈税務署まで

▶1次試験…6月8日(日)
 ☎ 仙台国税局 ☎022-263-1111 内線3236

国家公務員の採用試験

申込方法や受験資格など、詳しくは人事院HPをご覧ください。

区分	受付期間	1次試験
総合職試験(院卒・大卒程度)	4/1(火)～8(火)	4/27(日)
一般職試験(大卒程度)	4/9(水)～21(月)	6/15(日)
一般職試験(高卒者)	6/23(月)～7/2(水)	9/7(日)

※インターネットで申し込み。郵送などの場合は問い合わせください
 ☎ 人事院東北事務局 ☎022-221-2022

久慈市消費生活モニター

生活関連物資16品目の店頭価格調査や、消費生活に関する情報・意見を提供するモニターを募集します。

- ▶対象…市内在住の20歳以上
- ▶定員…10人
- ▶期間…4月1日から2年間
- ▶申込期限…3月20日(木)

☎ 生活環境課 ☎54-8003

参加しませんか国際交流

内閣府では、「国際青年育成交流」、「日本・韓国青年親善交流」、「東南アジア青年の船」など、平成26年度の国際交流事業に参加する青年を募集しています。資料の請求や応募方法など、詳しくは問い合わせください。

▶募集期限…3月20日(木)
 ☎ 県青少年・男女共同参画課 ☎019-629-5346

お知らせ

命と財産を守る防火対策を

3月1日(土)から7日(金)までの間、春の全国火災予防運動を実施。期間中は住宅や事業所などへの防火指導を行いますので協力をお願いします。

■住宅での防火対策

- ①火の後始末は確実に!
- ②住宅用火災警報器を設置しよう!
- ③ご近所との協力体制をつくろう!

全国統一防火標語
消すまでは心の警報ONのまま

☎ 久慈消防署 ☎53-0119
 ☎ 久慈消防署山形分署 ☎72-3119

自衛隊音楽隊 定期演奏会

▶日時…3月15日(土)15時開演
 ▶会場…盛岡市民文化ホール
 ☎ 岩手駐屯地司令業務室 ☎019-688-4311

福祉灯油の申請3/14まで

市では、次の世帯に久慈市福祉灯油等購入費(5,000円)を支給しています。申請期限は3月14日(金)。対象世帯は忘れずに申請してください。

■対象世帯(①と②を満たす世帯)

- ① 全てに該当
 - 住民基本台帳に登載され市内に居住する世帯
 - 世帯全員が平成25年度住民税非課税(平成24年中の所得)
- ② いずれかに該当
 - 満65歳以上の高齢者のみの世帯(3月31日までに達するものを含む)
 - 重度心身障害者医療費を受給する者の属する世帯
 - 身体障害者手帳1・2級の者の属する世帯
 - 特別児童扶養手当障害等級1級の者の属する世帯
 - 療育手帳最重度または重度の者の属する世帯
 - 精神障害者保健福祉手帳1級の者の属する世帯
 - 生活保護受給世帯
 - 母子、父子家庭または養育者世帯

☎ 社会福祉課 ☎52-2119

認知症の人と家族のつどい

認知症の人と、その介護をされているご家族を対象に交流会を開催します。参加費は無料。仲間づくりやストレス解消してませんか。

▶日時…3月7日(金)13時30分～
 ▶会場…元気の泉
 ☎ 認知症の人と家族の会 ☎72-2159

コミュニティ助成など活用 寺里公民館が完成



寺里町内会(山崎石雄会長)はこのたび、(財)自治総合センターが実施する宝くじの助成制度と、市の補助金を活用し、公民館を建設。各種行事のほか、地域の拠点施設として利用されます。

宝くじ・一般コミュニティ助成事業の申請方法や相談などは、まちづくり振興課(☎52-2116)に問い合わせください。

編集後記

先日の大雪で市内は大混乱。子どものころは大喜びでしたが、除雪作業でガラスの肩と腰が悲鳴をあげています。いろんな災害がありますが、大雪でも地域や隣近所の支え合いが必要になります。震災当時を思い出し、改めて支え合う大切さを感じました。(水上)

昨年中に復旧や再建が進んだ皆さんを取材しました。思い悩み、まわりの人と支え合って歩んできた3年間を聞き、人とのつながりの大切さをひしひしと感じました。私自身も取材を通して知り合いになった人とのつながりを大切にしたいと思いました。(広崎)

当院で接種可能な予防接種
 ▶▶▶ 成人の麻疹風疹・肝炎は初回のみ予約必要 ◀◀◀

三種混合・四種混合・二種混合(ジフテリア・破傷風)
 ・BCG・麻疹風疹混合・日本脳炎・Hib(ヒブ)・小児肺炎球菌(プレベナー)・子宮頸癌・不活化ポリオ

任意のワクチン
 インフルエンザ・ロタウイルス・水痘・おたふくかぜ・B型肝炎・A型肝炎・成人の肺炎球菌・麻疹・風疹 等

小児科・内科 アレルギー科 **ちだ医院**
 久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

久慈ひまわり基金 法律事務所

相続 遺言 離婚 債務整理
 破産 成年後見 不動産登記

など何でもご相談下さい
 TEL0194-61-1818
 ※要予約

営業時間 平日9:00～17:30
 久慈市川崎町12-18 YKビル1階

あなたの思いをお花に込めて届けましょう

(御卒業・御入学・歡送迎・春彼岸)

ほんなみ生花店
 久慈市十八日町 ☎52-3948

診療案内 小児科・アレルギー科・内科

関上こどもクリニック

休診日:水曜・祝日
 (3/15(土)は臨時休診日です)

※日曜も診療しています。

久慈市長内町24-98-2
 ☎0194-75-3722

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

●くじセレモニーホール●

メモワール・ノヴァ
 長内館・川貫館

24時間体制で受付しております
(有)野場造花仏具店
 久慈市十八日町 ☎52-2010

おめでた・おくやみ

1/16～2/15届け出分(敬称略)

♥ご結婚おめでとう ()内は旧姓

★お誕生おめでとう ()内は保護者名

◆お悔やみ申し上げます ()内は年輪

輝く氷壁の前に並ぶ氷筍

洞窟内の壁面を流れ落ちた水が凍ってつくられた美しい氷の壁。その前には大小さまざまな氷筍が立ち並び、幻想的な空間を作り出していました



内間木洞氷筍観察会

自然の神秘と料理を味わおう

2月9日、山形町小国の内間木洞で氷筍観察会（山形公民館主催）が開催。県内外から約150人が参加し、自然がつくり出す神秘の世界を楽しみました。

氷筍は、洞内の上から落ちる水滴が凍り、地面からタケノコ（筍）のように上に伸びて成長する氷の柱。ライトアップされた洞内に入ると、最長約2メートルの氷筍約300本が出迎えてくれます。光輝く氷筍の姿に参加者は驚きと感動の声をあげながら、熱心にカメラを向けていました。

洞窟の外では、小国自治会の皆さんが田楽やそば、シシ鍋などを販売。大雪に囲まれた会場で、参加者は温かい郷土料理を堪能していました。



上／大小さまざまな氷筍が並ぶ洞内を撮影する参加者

中／水滴が落ちる様子も観察できました

下／小国自治会が販売した温かいシシ鍋

INTERVIEW

雪と氷筍 初体験

初めての雪と氷筍に驚き。本当にきれいでした。つらと違って下から成長するなんて不思議です。



植田 ノリ子 さん
(盛岡市)



新井谷保昭さん(左)
吉田勝さん(右)
(大阪市)

何度でも見たい

HPを見て2度目の参加。やっぱりきれい！感動しました。この美しさは何度でも見たいくなりますね。



ここな 亀山 心奈 ちゃん(3歳) しん くん(6歳)

亀山智さんの子 (小久慈町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。



特別住民票とアマリンの人形を手に笑顔の能年玲奈さん

能年さんに特別住民票

元気を届けていきたい

2月13日、市は連続テレビ小説「あまちゃん」でヒロインを務めた能年玲奈さんに特別住民票を交付。能年さんは「北三陸の住民として、これからも皆さんに元気を届けていきたいです」と喜びを語りました。

